



龍ヶ崎労働基準監督署長パトロールを実施 ～ 年末・年始労働災害防止強化運動を 契機に労働災害防止を呼び掛ける ～

平成 30 年 12 月 3 日



持参した資料の説明をする三浦署長

署長パトロールは、牛久市城中町などで行われている牛久土浦バイパスの橋台、橋脚の新設及び地盤改良工事の現場をパトロールしました。

龍ヶ崎労働基準監督署管内では、平成 30 年の休業 4 日以上災害が大幅に増加（10 月末現在で前年比+54 名）しており、死亡災害も建設業で多発していることから、改めて災害防止対策の徹底を訴えました。

龍ヶ崎労働基準監督署（署長 三浦かをり）は、年末・年始労働災害防止強化運動期間（12 月 1 日～翌年 1 月 31 日）の実施にあたり、12 月 3 日に建設工事現場の署長パトロールを実施しました。

年末年始は、非定常作業が多くなり、労働災害発生リスクが高くなるため、安全パトロールを実施し、災害防止対策の徹底を呼び掛けることとしたものです。



パトロールを行う三浦署長